

平成21年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7839）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 万葉有終の郷(さと)・鳥取から贈る情報発信事業	0	7,219	7,219	7,219				
トータルコスト	0	11,362	11,362	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0人	0.5人	0.5人	万葉集や大伴家持等を介して、鳥取県の魅力を全国へ情報発信。				
<b>事業内容の説明</b> 【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】								
<p><b>1 事業の目的</b></p> <p>因幡国庁で大伴家持が万葉集最後の歌を詠んでから1250年を迎えるのを記念して、「全国万葉フェスティバル in 鳥取」（主催：大伴家持顕彰実行委員会）が開催されるのを機に、全国に万葉集（大伴家持）及び奥ゆかしい鳥取の魅力を発信する。</p> <p><b>2 事業内容等</b></p> <p>(1) 歴史・文芸系雑誌等への広告掲載による情報発信 2,039千円  「全国万葉フェスティバル in 鳥取」は、鳥取県を全国発信するための好機であることから、万葉集に興味関心を持つ層が購読する歴史・文芸系の雑誌を中心に広告を掲載し、全国からフェスティバルに会場してもらうよう効果的な集客を行う。  ・想定誌：「歴史街道」、「歴史読本」、「俳句」、「短歌」、「俳句研究」等  ・掲載予定時期：9月上旬～下旬</p> <p>(2) 出前授業「万葉みらい塾」特別版の開催 500千円  「全国万葉フェスティバル」の1ヶ月前のイベントとして、「万葉大好き先生」として全国に知られる中西進氏（奈良県立万葉文化館長）を講師に出前授業「万葉みらい塾」特別版を開催し、フェスティバル開催に向けた機運の盛り上げを図る。  ・開催予定日：平成21年9月5日（土）  ・開催予定場所：鳥取市国府町中央公民館（鳥取市国府町）</p> <p>(3) テレビ番組制作及び全国放送による情報発信 4,680千円  広く一般の人にPRするため、万葉集（大伴家持）をツールに、奥ゆかしい鳥取の魅力を映像にして全国発信する。  なお、より魅力的な番組とするため、テレビ局対象のプロポーザル型入札により番組制作を行う。  ・民放BS（BS日テレ、BSフジ等）による全国ネット放送  ・制作した番組は、県内公立施設等でも放映</p> <p>[参考：「全国万葉フェスティバル in 鳥取」の概要]</p> <p>①開催日時 平成21年10月17日（土）から18日（日）  ②開催場所 鳥取市国府町中央公民館大ホールほか  ③実施主体 大伴家持顕彰実行委員会  ④事業費 7,400千円  （鳥取市3,400千円、鳥取県3,000千円、参加料等1,000千円）</p>								